

寒沢公民館報は、生玉太一館長（当時）の熱意により、昭和61年8月10日創刊されました。初代広報部長が私です。館報の名前を役員で議論しました。多くは、区名や地名を使用しております。「しんざん」と平仮名のため、どういう意味かと興味がわくのだと思います。「シンザン」という競走馬がいました。史上2頭目、戦後初のクラシック三冠馬。そこからではないが、平成2年秋の第1回全町公民館報コンクールにおいて第13号が最高賞の町中央公民館長賞を受賞しました。

さて、本題の由来は、旧寒沢青年団機関紙「深山報」という名前からいただいた由緒あるものです。そのまた由来は分かりませんが、漢字の意味は理解できます。それではどうしても意味が固定してしまって、平仮名にすることができました。「しん」は新、親、真、信、進、いろいろ解釈できます。題字でも、不肖私が下手な筆字で書きました。今日まで使用されていて恥ずかしい限りです。これからも、区民に親しまれるよう頑つてします。

「しんざん」の 由来は何か

湯本
市藏



A photograph of a wooden table in a room. On the table, there is a yellow backpack with black piping at the top left. Next to it are several pieces of folded clothing: a dark blue jacket, a white t-shirt, a light blue t-shirt with the text "watch out for me", a dark blue t-shirt, and a dark blue denim jacket. To the right of the clothing is a small white figurine of a Shiba Inu dog wearing a green collar with a gold tag. Below the figurine is a white book or card with Japanese text and a small illustration of a dog. Further to the right are several packages of blue and white items, possibly notebooks or planners. In the bottom right corner, there is a white pencil case containing colored pencils, a white bottle with a colorful label, and a small white bag. The table is set against a light-colored wall and a wooden door frame.

原稿のご協力を頂いた皆様ありがとうございました。令和3年度に引き続き、令和4年度、5年度も寒沢公民館報は優秀賞を受賞しました。合わせて御礼申し上げます。

編集
後記



令和6年度 役員名簿

寒沢東区役員

8組組長	7組組長	6組組長	5組組長	4組組長	3組組長	2組組長	1組組長	衛生員	同和指導員	保健指導員	(顧問)	協議員(土木)	副区長	區長
依田	湯本	生玉	望月	鈴木	生玉	中山	鈴木	依田	中山	鈴木	湯本	湯本	上原	鈴木
英樹	幸宏	たか子	市雄	博久	恵一	照康	勝郎	正行	英樹	金好	眞子	守尾	昌道	仁
役員	副・兼会計	寒沢農家組合	農家組合長	育成会長(小学校)	日赤奉仕団員	防犯指導委員	安協協力婦人部	消防団班長	民生児童委員	安協役員	安協役員	安協協力婦人部	田川	鈴木
中山	鈴木	鈴木	山本	山本	木村	望月	中山	中山	田川	中山	田川	中山	中山	鈴木
久匡	(下)	正人	勝一	薰	祥子	理美	隆一	和章	主事	館長	和章	主事	館長	寒沢公民館
神事幹事	会計	副団長	祭祀団長	顧問氏子	氏子総代	神事御祭禮	体育	文化学習	寒沢公民館	寒沢公民館	寒沢公民館	寒沢公民館	寒沢公民館	寒沢公民館
湯本	中	谷	鈴木	湯本	山本	鈴木	谷口	中山	小林	鈴木	湯本	湯本	好二	
幸宏	久匡	龍太	直彦	吉美	廣透	隆一	澄男	真子	政三	明美	好二	好二	好二	

今まで夏の寒沢の恒例イベントであったソフトボーリング大会は残念ながら無くなり、それに代わるイベントとして、今年初の『バザー』を農家組合の協力をいただき開催しました。7月の3連休の初日ということで、農作日をかねての初の試みでした。

ました。売価は格安で提供していただきありがとうございました。また、『おもてなし』として、豚汁・お茶・コーヒーを用意しました。1番のお待ちかねの豚汁はイノシシの肉といふとともに珍しく、野菜も盛り沢山で好評でみんなで美味しくいただきました。

これからも、寒沢の皆様が何かの機会に集まれる場所を作れればいいなと感じました。

